

史料群名	栃木県関係文書		旧所蔵者	(玉生家)
探訪時住所	(栃木県河内郡古里村)			
現在の住所	栃木県河内郡河内町			
探訪年月	不明			
史料の年代	元禄10(1697)年～宝暦11(1761)年	史料の総点数	4点	
年代の内訳	近世 4点	筆写稿本	なし	
既刊行目録	「平成十八年 水産総合研究センター所蔵古文書目録-福島県、茨城県、栃木県、千葉県関係史料- 水産総合研究センター・神奈川大学日本常民文化研究所」			

収蔵にいたる経緯

平成17年度の目録作成の過程で、「中波村史料」(富山県)の中に栃木県河内郡の玉生(たまにゆう)家に関する史料4点の混入が判明し、「栃木県関係文書」とすることにした。探訪に関する記録はなく、どの時点で「中波村史料」に混入したかも不明である。

史料群の概要

探訪地は、近世は下野国河内郡中岡本村で、明治22年には6か村が合併して古里村となり、昭和30年に河内郡に含まれ、昭和41年に河内町となった。

「栃木県史料所在目録」第6集に「玉生家文書」の目録がある。所蔵者の玉生勘造氏は昭和48年から56年まで河内町助役を努めた。本史料群の4点は、この玉生勘造氏が寄贈したものと推測される。4点とも、近世の玉生氏の事跡を伝えるものである。

なお、本史料群の詳細については「水産総合研究センター所蔵古文書目録」を参照していただきたい。